



World Youth Choir 2020 セッション 募集概要・国内オーディションについて



○WY C 2020 セッション 概要

- ・概要：17歳から26歳の世界中の若い歌手を対象とし、高い芸術レベルの中で経験を積むことのできるプログラムです。毎年様々な団体からの支援を受け、世界的に著名な指揮者を呼び、世界各地で開催しています。31回目となる今年は、ベートーヴェン生誕250周年を記念し、彼の故郷であるドイツ・ボンをキャンプ会場とします。ドイツやその周辺国でコンサートツアーを行い、各種記念イベントにも出演する予定です。
- ・主催：ドイツ音楽庁、ドイツ連邦青少年管弦楽団、ヨーロッパ合唱連盟
- ・協力：ベートーヴェン周年記念財団
- ・共催：ドイツ連邦政府文化局、ノースラインヴェストファーレン州文化省、ボン市、ライン=ジーク=クライス
- ・後援：国際合唱連合（IFCM）、青少年音楽国際連合（JMI）
- ・期間：2020年 **7月30日（木）**（現地到着）から、**8月20日（木）** または **8月21日（金）**（現地出発）まで ※現地出発日は後日決定
- ・開催地：リハーサルキャンプ：ボン（ドイツ）
コンサートツアー：
**ボン、ベルリン、アインベック、リュベック、ヴィースバーデン、
ヴァイカースハイム、カッセル（以上ドイツ）、アムステルダム（オランダ）、
ピピテノ（イタリア）、ウィーン（オーストリア）**
- ・指揮者：Tan Dun（指揮者／作曲家・中国）

クラシックの域を超え、マルチメディアや西洋・東洋の伝統の融合など、非常に創造的な作品を送り出し、その名を世界に広めてきた。その功績を讃えられ、アカデミー賞やグラミー賞、ショスタコーヴィチ賞など、数多くの国際的な賞を受賞。数多くの世界中の著名なオーケストラと共演し続け、特にNHK交響楽団との演奏は高い評価を得た。また、指揮者・作曲家として幅広い活動の中で、ユネスコ親善大使も務めている。



Jörn Hinnerk Andresen（指揮者・ドイツ）

ドイツ国内で、指揮法・ピアノ・ハーブシコードを学び、2008年よりミュンヘンのゲルトナープラッツ州立劇場で合唱指揮者と楽長を務める。60を超えるオペラやミュージカルを指揮するだけでなく、小アンサンブル「Cappella Confluentes」の創立指揮者としても活動。現在、ザクセンやミュンヘンの歌劇場での合唱指揮者を任されている他、ドイツ国内の音楽大学の講師としても活躍している。



- ・演奏曲：ベートヴェン生誕 250 周年を記念したプログラム
 - ドイツ連邦青少年管弦楽団との共演でベートヴェン「交響曲第 9 番」を演奏
 - Tan Dun 作曲「Nine」の委嘱初演
- など

○募集概要

- ・募集人数：80 名～100 名程度
- ・応募資格：○2020 年 7 月 1 日現在、17 歳から 26 歳で、合唱に対する熱意があり
経験豊富な歌手
 - 基礎的または音楽的な教育を受けていること
 - 歌唱技術と社会的なスキルを向上させることができること
 - 様々な友人や文化を受け入れ、一緒に過ごし学ぶことができること
- ・開催組織の負担費用。
 - 開催国到着時から出発までの宿泊、移動手段、食事
- ・参加者の負担費用
 - 参加費
 - 開催国へ往復の渡航費
 - ファイナルコンサート開催地への交通費
 - ビザや生命保険、旅行保険等の費用
 - その他現地でかかる費用
- ・参加費：100 ユーロ（最終オーディションに合格した後に支払い）
※参加者は、ヨーロッパカンタート（ヨーロッパ合唱連盟）と国際合唱連合（IFCM）の会員資格が 1 年間無料で付与されます。
- ・使用言語：英語（中級程度の英語能力が必要）

○全日本合唱連盟が実施する国内オーディションについて

全日本合唱連盟は、WYC 2020 セッションの国内事前オーディションを実施します。これは、国内オーディションで合格した方を、WYC が行う最終オーディションに推薦する仕組みです。

**※国内オーディションに合格しただけでは、WYC の正式メンバーに選ばれたことにはなりません
のでご注意ください。**

※WYC2019 セッションに参加した方は、WYC が実施するオーディションに直接応募することができます。

国内事前オーディションの詳細は以下の通りです。

- ・選抜人数：最大 12 名（各パート最大 3 名）
- ・選抜方式：オンライン音源審査（応募者から提出された録音データを審査します）
※実地でのオーディションは行いません

- ・審査員：全日本合唱連盟 国際・青少年委員会の委員から2名を予定
- ・応募書類：①声域テスト：「あ」「お」などの開口母音により、長音階で可能な音高まで上昇ならびに下降してください。長さは **1分20秒以内**、**無伴奏**で行ってください。

- ②課題曲：ベートヴェン「交響曲第9番」の合唱パートより抜粋。
各パート、それぞれ以下に記載の通りに録音してください。
(それぞれ数小節前から伴奏を始めて構いません)

ソプラノ：285小節～292小節、313小節～330小節

アルト・テノール：257小節～264小節、285小節～292小節、313小節～330小節

バス：257小節～264小節、285小節アウフタクト～292小節、313小節～330小節

伴奏者を1名用意し、伴奏者は**応募者が歌うパート以外のパート** または **譜面にある伴奏を弾いてください**。(応募者が歌うパートを弾いてはいけません)

録音に際し、間奏・ソロパートは省き、全部で3つ(ソプラノは2つ)のmp3ファイルを提出してください。それぞれがどの部分の録音かわかるようにファイル名に明記してください。

※課題曲の楽譜は、別掲のリンクからダウンロードしてください。

- ③視唱課題：初見の楽譜を10分間読んだ後、実際に歌う課題です。課題の実施補助者(ご自身が習っている先生や合唱団の指揮者が望ましい)を探した上で録音を行ってください。

【重要！】視唱課題の楽譜と実施方法を記載したPDFファイルを実施補助者にお送りいたしますので、末尾の問い合わせ先に、実施補助者の**【お名前・メールアドレス・電話番号】**をご連絡ください。

- ④実施報告書：同じく実施補助者の方にお送りいたしますので、記入済みのものをスキャン等でPDFにした上で提出してください。

- ⑤自由曲：アリアを1曲用意して歌ってください。選曲は自由です。
長さは**5分以内**です。

※以上①～③の録音は、高音質の **mp3形式**でご送付ください。

- ⑥申込書：申込書兼履歴書(英文)を記入してください。

※申込書は、別掲のリンクからダウンロードしてください。

- ⑦顔写真：ご自身の顔がしっかりと写っているカラー写真を1枚用意し、**JPEGファイル**でご送付ください。

- ⑧パスポート：ご自身のパスポートのカラースキャンを用意し、**JPEGファイル**でご送付ください。

- ・送付先：以上 **8点**を、international@jcanet.or.jp まで、メールに直接添付するか、ストレージサービスを利用の上、**全日本合唱連盟事務局 WYC オーディション係** までご送付ください。メールでの送付が難しい方は、以下の住所まで CD-ROM 等で郵送ください。

〒104-8011

東京都中央区築地 5-3-2 朝日新聞東京本社内

全日本合唱連盟事務局 WYC オーディション係

- ・期限：**11月15日（金）必着**

- ・審査結果：国内オーディションの結果は11月下旬頃に発表いたします。前述の通り、国内オーディションに合格された方は、1月に行われる WYC の最終オーディションに推薦いたします。WYC2019 セッションの最終合格メンバーは、1月末頃に発表される予定です。

- ・問合せ先：一般社団法人 全日本合唱連盟 事務局 WYC オーディション係

電話：03-5540-7813 FAX：03-3544-1964（平日 10～18 時）

メール：international@jcanet.or.jp

- ・リンク：○WYC 公式ホームページ

<https://www.worldyouthchoir.org/>

- 全日本合唱連盟 ホームページ

<http://www.jcanet.or.jp/index.html>